



学習支援 ありがとうございます！

益城中央小は、上益城管内で最も早くコミュニティ・スクールの指定を受け、地域とともにある学校づくりが進められてきた学校です。その取組の様子について、これまでも多くの方々が見察等で訪問されています。そうした本校のシステムを今年度も大事にして、学校の教育活動の充実を図り、引いては、子供たちの育ちにつなげていきたいと考えています。そこで、6月末から、新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、学習ボランティアの方々による学習支援を始めました。

下は、これまでの学習支援の一端です。本校の子供たちの育ちを支えていただく地域の皆様にも心から感謝する次第です。今後ともお世話になります。



クラブの時間に神楽舞



毛筆ボランティア



丸付けボランティア

豪雨災害 できることから

連日の豪雨により、熊本県の南部地域をはじめ県内外に甚大な被害が出ていることに心からお見舞いを申し上げます。保護者の皆様の中にも、ご親戚やご友人などが被害に遭われている方々もおられることと思います。一日も早く梅雨が上がって、復旧作業等が進めやすくなってほしいと願うばかりです。

4年前の熊本地震の折りには、本校にも全国様々な地域の方々から、多くの支援をいただいています。そうしたことへの感謝の気持ちも併せて、今回被害の大きかった地域への支援についても子供たちと一緒に取り組んでいきたいと考えています。その第一弾として、4年前の支援で本校に届けられ、その後保管されていたランドセルを、県南の学校へ届けることにしました。早速、児童会が中心となってランドセルにそえるメッセージカードも作成しています。近日、関係機関を通じて届ける予定にしています。



メッセージとランドセル

情報モラル教室



7月10日（金）は、上益城教育事務所の情報教育担当の本田先生を講師として、6年生の全学級を対象に「情報モラル」についての授業を行いました。通信手段としては勿論、ゲームや調べ物等、携帯電話やスマートフォンを使うことの多い子供たちに、スマートフォンの「光」と「影」について考えてもらい、各自のルールを守って使用してほしいという目的で実施しました。

実際の授業では、親役と子供役に別れての話合いなども行いながら、自分なりのルールも作ることができていました。

便利なICT機器の安全・安心な活用について、右の資料（県教育委員会作成）も参考に、ぜひご家庭でもルール作りと話合いをお願いします。

くまもと携帯電話・スマートフォン利用5か条

- 第1条 「約束しよう！夜10時から朝6時は使わない」
- 第2条 「設定しよう！フィルタリングは当たり前！」
- 第3条 「尊重しよう！画面の向こうの相手のこと」
- 第4条 「判断しよう！伝えて良いこと悪いこと」
- 第5条 「（自分で決めて）」